魅力ある新中学校開校を教育長と語る会（勝山南部中学校）　記録要旨

〇と　き：令和５年５月１６日（火）１２時１０分～１２時４５分
〇ところ：勝山南部中学校校長室
〇出席者：無担１０名

１．意見交換（無担任１０名）

無担１	・生徒会で校則改正に取り組んでいる。生徒が自分たちの力で作っていく。３中でオンラインを使いながら執行部が話し合えるといい。
無担２	・校舎は取り壊しになるのか。自分が卒業した中学がなくなるのは悲しい。
無担３	・備品の件で今学校で購入している配当予算が引き上げになるのか。 ・事務職が今は３人だが１校になるとどうなるのか。
事務局	・校則はなくてもいいと思っている。生徒会に主体的に考えてもらういい機会、３中連携して進めてほしい。勝高はルールメイキングでNPOを入れて県全体の取り組みをした。勝高の生徒会とつながるのもいい。校則の改正が目的ではなくいろいろなことに目を向けて自分たちで考えていくことが目標。 ・跡地利用は決まっていない。社会体育で使っているし、避難所にもなっている。生徒がいる状態でなかなか言えない。 ・何を持って行って何を廃棄するかは大事な仕事。事務の方や理科主任など現場の意見を聞きながらやっていく。購入する物は必要な物だが相談しながら購入することはお願いしたい。 ・職員の配置は法的に決まる部分がある。統合の激変緩和など配慮を検討したい。→勝高にも事務職がいていい方法があるかもしれない。
無担４	・校則を大きく見直してその後大変になった学校があった。なくすのは簡単だがその後のことも考えて変えないといけない。
事務局	・誤解があるといけないが全くフリーではない。細かく決めるのではなく大きなところは押さえて自分たちで考えるようを進めていきたい。
無担５	・私服で修学旅行に行くとかをした。その代の子はいいが伝統として受け継いで行ければいい。自由だけが独り歩きして学校が大変になった。→子どもの主体性がどこまで育っているかを見ていかないといけない。 ・赤とんぼ以来、先生に個性がなくなってきている。どの学校もみんなが赤とんぼだった。生徒と活動がしたくて教員になったが働き方改革でその部分が奪われている。教員に魅力がないから希望しない。新中学で先生の個性が出せると救える子がいる。こうしなさいと言われるとやる気がなくなる。
無担６	・ケース会議が多く部屋が足りない。カウンセリングルームとして小さい部屋が多くあるといい。 ・英語は少ない人数でできるように教室がパーティションで区切れるといい。
無担７	・各学校の伝統が言われなくなるのは悲しい。３中学校のそれぞれの伝統が入るといい。南部は響く声。
事務局	・子どもだけでなくその前に先生の個性も大事で今からボトムアップで遠慮せずにやるといい。 ・７月から設計に入るので校舎や部屋のアイデアをたくさん出してほしい。

	・R5.6で統一中学の姿を作るので何を引き継いで新しい伝統とするのかを意見を聞いてやっていきたい。 →生徒会でも持ち寄って３倍になるといい。
無担８	・新しい学校だからより高いレベルの加工ができる最先端の工作機械を入れてほしい。探究の場でも使える。それに合った部屋があるといい。 ・中と高の３年間は違う。中学生は理屈が通らない子が多い。一緒になった時にいやなことが起きないか心配。未然の手だてを考えておく必要がある。人目につかないところを歩く（ﾈｯﾄや恐喝等裏側の部分）。今は小さな問題として目立たない。統合してダメな方向に行くと総崩れになる。歯止めがかけられる人が必要。
無担９	・養教の人数は１人だと思う。怪我で運ぶ経路、グラウンド、体育館を考慮して保健室は１階、相談室等職員の目が届く位置、救急車の動線も考える。
事務局	・先端の工作機械は検討していきたい。してほしいことを言ってほしい。 ・中と高の生徒の関係は心配の声もある。楽観しているわけではない。先生方の意見を聞きながらいい方向にしたい。 ・保健室は実現していきたい。相談室との位置は種々の観点から決めたい。 ・ワーキングチーム委員から伝えていただいてもいい。
無担 10	・情報が少ない、発信してほしい。自分事として考えるのが難しい。情報を見て自分が勤めるという意識が必要。教員ベースでの話し合いの時間を作ってほしい。各教科で集まるなどの機会を作ってほしい。
無担 11	・地域の理解を求めてほしい。例えば校則をなくした時に学校は何をしているという出方は心外。今も子どもが何かをしても注意しないで電話がかかる。地域で子ども達を見てほしい。１つの中学校になると全員が勝山の子。 ・給食が委託炊飯になりそうだが温かくておいしい給食にしてほしい。 ・机、椅子を運ばずにできるだけ新品を準備してほしい。 ・思い出のある学校として思い出ルーム的な部屋があるといい。(南部の歴史) ・先生の個性を生かしたいが責任が伴う。
事務局	・情報の出し方は悩んでいる。議論が進まないと出せない。定期的になるが何とかできるといい。小学校６年の担任とも話をする。先生方とつながって聞きながら進めていきたい。先生方が集まる機会に行ったり集まっていただくこともある。校長会と相談しながら負担が増えないように進めたいと思っている。 ・自校給食は要望として聞いておく。 ・机、椅子は新品になるといいが、備品の調整は必要。 ・思い出ルームは必要かもしれない。 ・提案は教育目標に沿って検討していく。時間を作らないと個性を発揮する場がない、どこを削るかを校長会とも相談し現場でも考えてほしい。 ・皆さんの思いをいろいろと聞いてアイデア等を教えていただきたい。